

事業名	桂川ウェルネスパーク		
細事業名		財務コード	
担当部課室	県土整備 部	都市計画 課	都市公園 担当(内線) 7470

## I 事業の概要

実施期間	始期 H26 年度 ~ 終期 H30 年度
実施主体	指定管理者(アメニス山梨(桂川)グループ)
事業の目的	だれ(何)を対象に 地域住民や県内外からの来園者等
	その対象をどのような状態にして ・緑豊かな自然の中で木々や花々とふれあうことが出来る。 ・芝生広場や遊具を安全に利用出来る。 ・自然体験や農林業体験が出来る。 ・災害時に警察・消防・自衛隊の受け入れが出来る。
結果、何に結びつけるのか	・良質な緑地環境の保全 ・県民等の健康で生き生きとした生活 ・自然、農業、食育への理解の推進 ・大地震時等の災害時における防災活動拠点機能確保
事業の内容主にH29年度	1.公園内の清掃、植栽管理、各種施設の保安・点検・巡視、イベントの企画、情報発信 2.有料施設の利用承認(料理教室兼作業室及び会議室) 3.自然体験や農林業体験の機会提供 4.大規模災害時の体制づくり ※指定事業 自然体験や農林業体験が出来る様々なイベントの実施(計119イベント、10,068人参加) H29年度の主なイベント ・さとやま季節の台所「ヨモギを摘んで草餅作り」(自分で収穫したヨモギを使った餅つき体験) ・生きもの展WEEK(里山に生息する生きものに関する展示会や、ガイドウォークなどのプログラムを開催) ・「里山散策と石窯ピザ焼き体験」(自然体験と食育イベント 林内での薪拾いと、拾った薪を使ったピザづくり体験) ・さとやま収穫祭(公園内で収穫された秋の恵みを楽しむお祭り) ※自主事業 小学校や、児童会などに向けた自然体験や農業体験の団体対応プログラムの実施(計24イベント、1,069人参加) レストラン営業、物販・お土産販売、バーベキューレンタルセット貸出し ※その他 様々な団体のボランティア活動を受入れ、花壇への花の植え付けや清掃等を行った。(H29年度 計58回、575人参加)
根拠法令等	都市公園法、山梨県都市公園条例

## II 事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

事業の実施状況と目標の実現度	28年度	29年度		30年度	31年度	事業目標の考え方
	実績値	目標値	実績値	見込値	目標値	
活動指標	①有料施設営業日数	361日	361日	361日	361日	活動指標 目標設定の考え方 指定管理者の発意により ①条例上で休業日の水曜日も営業する。 ②年間100回以上のイベントを行う。 データの出典等 事業報告書、モニタリングシート
	②イベント回数	133	100	119	100	
	活動指標達成率(実績値/目標値)			%		
成果指標	①公園利用者数	86,883	96,000	91,474	100,000	成果指標 目標設定の考え方 ①H25年度の実績80,215人を基に、H26年度目標を84,000人と設定、毎年度4,000人増やす。 ②公園利用者の更なる満足度向上を目指す。 データの出典等 事業報告書、モニタリングシート
	②公園の満足度	99.0%	100%	96.5%	100%	
	成果指標達成率(実績値/目標値)			%		
決算額又は予算額(千円)	77,921		83,951	70,376	88,382	成果指標によらない成果 山梨県地域防災計画において、防災活動拠点に指定されており、大規模地震等の災害時には、広域的な防災活動拠点としての機能が発揮出来るよう対応マニュアルを作成し、非常事態に備えて、地域の安心、安全に寄与している。
うち一財額	76,905		75,979	64,359	77,376	
所要時間(直接分)	時間		時間	時間	時間	
所要時間(間接分)	時間		時間	時間	時間	
所要時間計	時間		時間	時間	時間	
人件費コスト 単位:千円 (@2,145円×所要時間)						

## III これまでの事業の見直し・改善状況

平成13年度に県土整備部で設置した「桂川ウェルネスパーク整備計画検討委員会」の答申を受け、大規模な造成や維持管理に多額の費用を要する施設を削減した計画に変更し、自然条件を生かした施設整備を行った。

#### IV 活動量と成果の判断(平成29年度の業績評価)

(1)事業は予定された活動量を上げているか(「活動指標の達成率」等から事業の活動量を判断)		
数値判定	活動量に係る一次評価	活動量に係る一次評価の考え方 ※数値判定と一次評価が異なる場合等に記載すること
H29年度活動指標の達成率		山梨県都市公園条例では、本公園の有料施設休業日を、水曜日(この日が休日である場合は、その翌日)及び12月29日から翌年の1月1日までとしているが、指定管理者の努力により、水曜日を休まず営業している。 なお、公園施設については、年間を通じ快適に利用出来るよう維持管理している。
-	b	また、指定管理者は、農園や森林など里山を生かした農林業体験や自然体験ができるイベントや、団体向けの体験プログラムを目標回数以上実施し、公園の目的の一つである「自然体験や農林業体験の機会提供」を達成しており、予定どおりの活動量がある。

a: 予定を超えた活動量がある(120%以上)    b: 予定どおりの活動量がある(80%以上120%未満)    c: 予定したほど活動量がない(40%以上80%未満)  
d: 予定した活動量に著しく足りない(40%未満)

(2)事業は意図した成果を上げているか(「成果指標の達成率」、「成果指標によらない成果」から事業の成果を判断)		
数値判定	成果に係る一次評価	成果に係る一次評価の考え方 ※必ず記載すること
H29年度成果指標の達成率		公園利用者数は、H29年度の目標96,000人に対し、91,474人(約95%)であるが、H28年度に比べ増加していることも踏まえ意図した成果をほぼ上げている。公園利用者が増加した要因として、指定管理者による、公園の目的に即した様々な農林業が体験ができるイベントを年間を通して実施していることや、地元はもちろん、首都圏への公園のPRに力を入れたことによる効果が現れている。
-	b	公園の満足度は、H28年度が99.0%、H29年度が96.5%と高い評価を得ている。指定管理者は公園利用者の要望に可能な限り対応し、公園利用者の利便向上に努めている。 なお、指定管理者が行う自主事業で、レストランの営業やお土産などの物販及び、パーベキューセットのレンタル等を行うことで、公園利用者の利便向上を図っていることも公園来場者の増加に寄与している。 以上のことから、意図した成果をほぼあげている。

a: 意図した成果を十分に上げている(120%以上)    b: 意図した成果はほぼ上げている(80%以上120%未満)    c: 意図した成果は十分ではないが、対象や方法の改善により成果の向上が見込める(40%以上80%未満)    d: 意図した成果が十分でなく、成果を上げる方法も見あたらない(40%未満)

#### V 見直しの必要性(平成31年度に向けた改善等の考え方)

一次評価(担当部局評価結果)		
見直しの必要性	説明	IV以外の判断項目
有	首都圏に近い場所で自然体験や、農林業体験ができる施設である、という当公園の特徴をこれまで以上に広くPRし、県内はもとより首都圏からの来園者数の増加を図っていく。 また、今後の少子高齢化による来園者層や社会情勢の変化による公園利用者のニーズの変化に対応し、更なるサービスの向上(満足度の向上)を図り、利用者増加につなげていく必要があるため、これまで以上に利用者のニーズの把握に努めていく。 さらに、ボランティアの受入については、花植や清掃など公園の美化活動の一助となることから、県内の小中学校や高校、大学、企業に対し更なるPRを行い、これまで以上に地元密着型の公園にしてい	b

・「IV以外の判断項目」の欄

a: 目的の達成    b: 新たな課題への対応    c: 対象の変化    d: ニーズの変化    e: 法律・制度の改正    f: 民間等実施    g: 市町村等へ移管    h: 外部委託  
i: 経費節減    j: 類似事業と統合・連携    k: 所要時間の縮減    l: プロセスの改善    m: その他

二次評価(担当部局再評価結果) ※行政評価アドバイザー会議(外部評価)での指摘事項を踏まえた担当部局による再評価		
見直しの必要性	説明	IV以外の判断項目
有	県内外からの利用者の増加を図るとともに、魅力ある施設となるよう、平成31年度から、アンケートの内容の工夫など、より一層の利用者ニーズの把握、食や農についての地域との連携や情報発信の工夫等について指定管理者と協議・検討していく。 また、経費節減も含め、より効率的な施設運営となるよう、指定管理者の意見も聞く中で、エリアごとにメリハリをつけた植栽管理のあり方等について検討していく。 なお、遊具については、公園施設長寿命化計画に基づき更新等を行っていくこととしているが、さらに、今後の利用状況等を踏まえながら適切な対応を検討していく。	d, i

・「IV以外の判断項目」の欄は、上記と同様とする

#### VI 見直しの方向(平成31年度当初予算等での対応状況)

見直しの方向	具体的な実施計画等 ※「見直しの必要性」と「見直しの方向」が異なる場合は、その理由も記載すること
実施方法等の変更	県内外からの利用者の増加を図るとともに、魅力ある施設となるよう、平成31年度から、アンケートの内容の工夫など、より一層の利用者ニーズの把握、食や農についての地域との連携や情報発信の工夫等について指定管理者と協議・検討していく。 また、経費節減も含め、より効率的な施設運営となるよう、指定管理者の意見も聞く中で、エリアごとにメリハリをつけた植栽管理のあり方等について検討していく。 なお、遊具については、公園施設長寿命化計画に基づき更新等を行っていくこととしているが、さらに、今後の利用状況等を踏まえながら適切な対応を検討していく。

・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止(施設については「譲渡」)」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、V見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること  
・見直しがない場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること

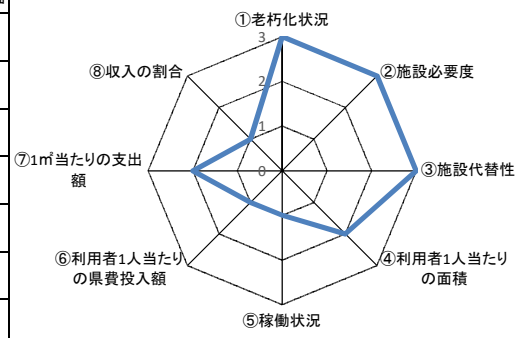
施設評価シート

基準日： H30.3.31

施設名	桂川ウェルネスパーク	所管課室	都市計画課
大分類	IVインフラ	中分類	1公共系施設
		小分類	⑥公園(都市公園)
		施設番号	532

<分析・評価>

指標	指標の解説	評価
①老朽化状況	経過年数÷目標使用年数(80年) ※複数棟は主建物を算定 1:62.5%以上 2:37.5%以上62.5%未満 3:37.5%未満	3
②施設必要度	評価検討シート・必要性該当項目 1:3項目以下 2:4~5項目 3:6項目以上又は設置義務	3
③施設代替性	代替性の有無(当該施設がないと事業が実施できないか) 1:有 3:無	3
④利用者1人当たりの面積	総延床面積÷利用者数 1:上位3割(高) 2:中位4割 3:下位3割(低)	2
⑤稼働状況	利用コマ数÷利用可能コマ数 1:40%未満 2:40%以上60%未満 3:60%以上	1
⑥利用者1人当たりの県費投入額	収支差額÷年間利用人員 1:上位3割(高) 2:中位4割 3:下位3割(低)	1
⑦1㎡当たりの支出額	総支出÷総延床面積 1:上位3割(高) 2:中位4割 3:下位3割(低)	2
⑧収入の割合	総収入÷総支出 1:30%未満 2:30%以上100%未満 3:100%以上	1



(注)各評価は相対評価であり、「1」であっても必ずしも悪いというわけではない。

項目 分析・評価 (施設所管課)

施設の安全性の評価	枯損木の撤去や遊具の点検等、来園者の安全確保のための維持管理作業を定期的に行っており安全性は高い。 また、平成18年度末に一部供用、平成22年度末に全面供用した公園であり、施設は比較的新しく著しい老朽化が見られる箇所はない。
施設の必要性、事業の必要性等の評価	本公園は、昭和60年に策定された「山梨県大規模公園整備構想」の中で、山梨県の東部地域における広域的なレクリエーション需用を充足することを目的に計画的に配置、整備された大規模公園であり、多くの県民や首都圏の住民も対象とした保健休養の拠点として必要である。 また、里山の自然を生かした自然体験や農業体験の場という特徴を生かし、山梨県の東部地域に県内はもとより首都圏からも多くの来訪者を呼び込むために、本施設は必要である。 なお、本公園は、山梨県地域防災計画において東部地域唯一の防災活動拠点に位置付けられており、大規模災害時や有事の際には、「警察、自衛隊、消防」の活動拠点として位置づけられているため必要である。
施設の有効性の評価	本県東部地域に農業見本園を初めとした多様な里山体験施設や、遊具広場、バーベキュー場、近年需要の高いドックランなどレクリエーション施設の整備により、地域文化の伝承や保健休養の拠点として、県民福祉の向上に貢献している。また首都圏からの広域的な利用も多く、観光拠点の一つとしても貢献しているため有効な施設である。 来園者数は、H29年度では、9万人以上となり、過去10年間で約2.3倍に伸びており、また、来園者の満足度も高いが、里山交流館会議室等の有料施設の稼働率については、20.5%と低いので改善を図りたい。
上記項目の分析・評価を踏まえた課題事項など特記事項	

<評価結果>

項目	評価																
施設評価 今後の方向性	<p>&lt;評価分類&gt;</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>必要性・利用状況 (ソフト)</td> <td></td> <td></td> <td>●</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>施設の性能(ハード)</p> <p>(注)分類は相対的なものであり、「低」であっても必ずしも施設が不要というわけではない。</p>		低	中	高	必要性・利用状況 (ソフト)			●								
		低	中	高													
必要性・利用状況 (ソフト)			●														
所管部局等 分析・評価結果を踏まえた総合的な評価、課題事項に対する対応策など																	
今後の施設方針 (総務部等)																	

施設評価シート(検討シート)

基準日: H30.3.31

施設名	桂川ウェルネスパーク			所管課	都市計画課		
大分類	IVインフラ	中分類	1公共系施設	小分類	⑥公園(都市公園)	施設番号	532

<評価項目関係指標>

築年数	築12年	次期更新予定年度	2086年	指定管理導入	○	指定管理料	60,428千円
延床面積	1,196.77㎡	うち執務室面積	74.00㎡	うち会議室面積	-	うち貸室面積	190.60㎡
年間利用者数	91,474人	施設稼働率	20.5%	類似施設の有無	○	近隣施設の有無	○
職員数	8人	うち指定管理職員数	8人	年間経費	83,951千円	年間収入	7,972千円
残使用年数	68年	更新費用概算	395百万円	更新までの保全費用	-	保全費用概算(50年間)	395百万円
利用者1人当たり果費	831円	1㎡当たり利用者数	76.4人	職員1人当たり執務室面積	9.3㎡	職員1人当たり会議室面積	-
未利用施設の有無	-	1㎡当たり支出額	70,148円	収入割合	9.5%		

<過去の検討状況等>

項目	内容
過去10年間に於ける部局内でのあり方検討、行政評価アドバイザーによる外部評価の概要、また、文化財指定など特別な事情等の概要	-
他都道府県における同種・類似施設の設置状況	当公園と同規模(30~50ha)の都市公園は他県に約50箇所設置されている。

<評価検討項目>

※書ききれない場合は、行の高さを適宜調整すること(行の挿入はしない)

評価項目	該当の有無	評価内容
安全性	○	施設の老朽化度は問題ないレベルか(築年数及び施設の状態)
	○	施設は耐震性を有しているか
	○	施設の点検は適切に実施されているか
	○	施設の修繕・改修等は適切に実施されているか
	-	その他特記事項
必要性	△	法律上、設置義務がある施設か(根拠法令、内容)
	△	法律上、実施義務がある事業か(根拠法令、内容)
	○	設置目的に即した事業が実施されているか

## 施設評価シート(検討シート)

基準日: H30.3.31

施設名	桂川ウェルネスパーク			所管課	都市計画課		
大分類	IVインフラ	中分類	1公共系施設	小分類	⑥公園(都市公園)	施設番号	532

	当該施設でなくてはできない事業か	△	県内に広域公園は5施設あるが、本公園は、県東部地域における唯一の大規模公園であり、広大な芝生広場、様々な遊具、バーベキュー場等、様々な施設を総合的に備えた保健休養の場として、多くの県民や首都圏住民を対象とした事業は本施設でなければならない。
	県が関与しなければならない事業か	○	本公園は、昭和60年に策定された「山梨県大規模公園整備構想」の中で、山梨県の東部地域における広域的なレクリエーション需要を充足することを目的に計画的に配置、整備された大規模公園であることから、県が関与しなければならない事業である。
	県内に同類の機能の施設がないか	×	県内の都市公園16施設のうち、桂川ウェルネスパーク以外に同類の施設(広域公園)は4施設ある。
	設置目的は達成していないか	○	年間9万人以上の利用があり、利用者満足度も高く一定の成果を上げているが、さらに多くの県民、首都圏住民を対象として保健休養の場を提供する事業を継続していく必要がある。
	今後の人口動向、社会構造及び社会情勢の変化に伴う利用者需要に変化はないか	△	少子高齢化や人口減少の影響を受けるが、ペット愛好家の増加傾向、自然教育や食育の重要性の認知度向上等により、今後も一定の公園利用者需用が見込まれる。
	新たなニーズが発生しているか(新たなニーズと対応状況) ※施設整備や大幅な組織改編を伴うものに限る	×	施設整備や大幅な組織改編の予定はない。
	廃止・統合等の場合、補助金返還が発生するか	○	・補助金名 都市公園建設費 ・返還額概算 約109億円(最大) ・いつまで返還が発生するか 用地費については、現在価値がある限り返還の義務有り。施設については、それぞれの経過年数により返還の義務有り。 ・補助金返還回避手段 無し
	施設がない場合、どのような対応が可能か(どのように事業を実施するか)	—	公園機能のうち、「良質な緑地環境の保全」や「県民等の健康で生き生きとした生活」については、県内の他の都市公園で享受することは可能だが、利便性を大きく損なうこととなる。なお、「自然、農業、食育への理解の促進」という目標については、都市公園内で自然体験や農業体験等が可能な公園は他にはない。
	その他特記事項	—	本公園は、山梨県地域防災計画において東部地域唯一の防災活動拠点に位置付けられており、大規模災害時や有事の際には、「警察、自衛隊、消防」の活動拠点となる。
有効性	施設の規模は適正か(過大または過小でないか)	○	遊具や管理事務所のある西ゾーン、ドッグランや里山体験棟のある中央ゾーン、バーベキュー場のある東ゾーンと、3エリアにバランス良く施設が整備され、利用されていることから、施設の規模は適正であると考えられる。 休日や大型イベント開催時には駐車場が足りなくなることもあり、駐車場の拡張が望まれている。
	貸施設の稼働状況(稼働率60%以上:○、40%以上60%未満:△、40%未満:×)	×	○稼働率 料理教室兼作業室、里山交流館会議室、里山体験棟会議室全体の稼働率は20.5%である。 現在、英会話教室やリトミック教室など、毎週定期的に会議室を利用する団体があるが、今後は定期的に利用していただく団体をさらに増やすための取り組みを行っている。
	利用が少ない施設・部屋、時間帯、曜日、時期はないか	×	1年のうち、2月の利用が少ない傾向にある。 平日の午前中に利用者が少ない傾向がある。 また、夏期は涼しくなる夕方以降に利用が増える傾向がある。
	事業効果の把握が適切に行われているか	○	利用者満足度調査アンケートを通年で実施しており、事業に対する満足度、ニーズの把握を行っている。
	事業の効果が出ているか	○	年間9万人以上の利用者がある。 利用者満足度調査において、「満足」または「どちらかといえば満足」と回答する利用者が95%以上。 総合的に高い評価を得られていると言える。
	特定の団体が占有していないか	○	特定の団体の占有は無い。

## 施設評価シート(検討シート)

基準日: H30.3.31

施設名	桂川ウェルネスパーク			所管課	都市計画課		
大分類	IVインフラ	中分類	1公共系施設	小分類	⑥公園(都市公園)	施設番号	532

広く県民に利用されているか、利用者の属性	△	本公園は、昭和60年に策定された「山梨県大規模公園整備構想」の中で、各広域市町村圏毎に大規模公園を1箇所配置するということで整備され、当初の想定どおり郡内地域のほか、甲府方面をはじめ、首都圏からも利用がある。(参考:利用率、県内約55%、首都圏約45%) 特に、休日を中心に東京・埼玉・神奈川県方面からの利用があり、広域的な利用がなされている。 主に小さな子供を連れた親子世代の利用が多く、家族で安全に過ごせる場として利用されている。 また、ドッグラン利用者も多い。
未利用施設・部屋はないか	○	未利用施設はない。
他施設(機能)の統合(複合化・集約化)は困難か	○	本公園は、昭和60年に策定された「山梨県大規模公園整備構想」の中で、山梨県の東部地域におけるレクリエーション需要を充足することを目的に計画的に配置、整備された唯一の大規模公園であることから、本公園を他の箇所へ統合することは困難である。 逆に、他施設(機能)を本公園に集約することは、公園の設置目的に合致すれば公園の性質上建物規模の制限内で可能であるが、現在検討している施設はない。
年間の運営コストは適正か(改善点はないか)	○	年間の運営経費の比率の内訳については、人件費約38%、修繕費約3%、管理費約18%、外部委託費約40%であり、特段改善すべき点は無く、適正と考える。 なお、H26年度からH28年度の運営経費の性質別構成比もほぼ同等である。
その他特記事項	—	

※該当の有無: 該当: ○、概ね該当: △、非該当: ×

施設カルテ

1 施設概要

基準日: H30.3.31

施設名	桂川ウェルネスパーク				所管課	都市計画課	
大分類	IVインフラ	中分類	1公共系施設	小分類	⑥公園(都市公園)	施設番号	532
設置年月日	平成19年3月23日	建築年月日	平成18年3月15日	(築12年)	改築年月日	-	
所在地	大月市富浜町鳥沢8438						
設置根拠法律	都市公園法			設置根拠条例等	山梨県都市公園条例		
敷地面積	424,000.00㎡	借地面積	-	借地元	-	借地契約満了日	-
財産区分	行政財産	施設形態	単独	耐用年数 (目標使用年数)	80年	次期更新予定年度	2086年
建物規模	木造地上2階ほか8施設			駐車場台数	136台	建築面積	956.11㎡
延床面積	1,196.77㎡	うち執務室面積	74.00㎡	うち会議室面積	-	うち貸室面積	190.60㎡
建設費	387百万円	地方債残高	-	償還(年/年)	-	改修・修繕履歴の有無	無
設置目的	①都市公園としての機能(遊びや憩いの場、良好な緑地景観や環境の提供・防災拠点としての機能)を発揮すること ②農林業の体験の場を提供すること						
主な施設内容 (定員、部屋数等)	里山交流館、交流広場、菜園、農業見本園、里山体験棟、ドッグラン、バーベキュー場、棚田						
主な業務内容・ 実施事業	①公園施設(緑地含む)及び設置器具等の維持保全に関する業務 ②有料施設の利用承認に関する業務 ③農林業の体験の機会の提供に関する業務 ④県が実施するイベント等への協力						
管理運営形態	指定管理	指定管理者	アメニス山梨(桂川)グループ		利用料金制の有無	有	
利用料金	里山交流館 : 料理教室兼作業室(時間)(340円) 会議室(時間)(390円) 里山体験棟 : 会議室(無料)(教室等でのみ使用)						
開館日数	有料施設361日 上記以外365日	利用時間	有料施設は9:00~21:00 広場等は24時間開放		休業日	有料施設 12月29日~1月3日 上記以外は年中無休	
主な利用者	子ども連れの家族や園児の遠足等に利用されている。						
年間利用者数	91,474人	施設稼働率	20.5%	職員数	8人	うち指定管理職員数	8人
年間経費	83,951千円	うち指定管理料	60,428千円	年間収入	7,972千円	未利用施設の有無	無
残使用年数	68年	更新費用概算※	395百万円	更新までの 保全費用※	-	保全費用概算 (50年間)※	395百万円
目的外使用・貸付等	都市公園法第5条 公園施設設置管理許可 10件 都市公園法第6条 都市公園占用許可 12件 合計22件(詳細は別紙)						
類似施設	富士北麓公園、富士川クラフトパーク、 曾根丘陵公園、愛宕山広域公園			近隣施設	都留高等学校		

※:BIMMSIによる概算



施設名	桂川ウェルネスパーク
-----	------------

2 棟情報(敷地内建築物)

長寿命化対象	建物番号	建物名称	建物種目名称	建築面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	建物構造名称	階数(地上)	階数(地下)	新築日付	耐用年数	取得価格 (千円)	建物価格 (千円)	耐震診断実施状況	耐震補強実施状況	使用状況
	1	里山交流館(管理棟)	事務所建	601.93	866.85	木造	2	0	2006/03/15	23	283,314	108,180	不要	不要	全部使用
	2	中央ゾーン屋外便所A	雑屋建	44.71	44.71	木造	1	0	2009/01/06	15	15,379	4,637	不要	不要	全部使用
	3	中央ゾーン屋外便所B	雑屋建	44.71	44.71	木造	1	0	2009/01/06	15	15,379	4,637	不要	不要	全部使用
	4	里山体験棟	事務所建	156.75	132.49	木造	1	0	2009/01/30	23	31,234	14,446	不要	不要	全部使用
	5	農機具置き場	雑屋建	26.08	26.08	木造	1	0	2009/01/30	15	5,170	1,558	不要	不要	全部使用
	6	便所	雑屋建	40.57	40.57	木造	1	0	2009/01/30	15	11,552	3,483	不要	不要	全部使用
	7	四阿	雑屋建	16.20	16.20	鉄骨造	1	0	2010/09/27	38	7,259	5,834	不要	不要	全部使用
	8	炊事場	雑屋建	7.88	7.88	鉄骨造	1	0	2010/09/27	38	2,189	1,759	不要	不要	全部使用
	9	屋外便所	雑屋建	17.28	17.28	木造	1	0	2010/09/27	15	14,795	6,066	不要	不要	全部使用
				956.11	1,196.77					386,271					

3 施設情報

建物名称	部屋名称	床面積	部屋数	建物名称	床面積	部屋数
里山交流館	事務室	74.00㎡	1部屋	会議室	85.00㎡	1部屋
里山交流館	料理教室	72.50㎡	1部屋	共有スペース	635.35㎡	
里山体験棟	会議室	33.10㎡	1部屋	共有スペース	99.39㎡	
				合計	999.34㎡	4部屋

<未利用施設>

建物名称	部屋名称	床面積	部屋数	建物名称	床面積	部屋数
				未利用施設合計	0.00㎡	0部屋

<未利用予定施設>

建物名称	部屋名称	床面積	部屋数	建物名称	床面積	部屋数
				未利用予定施設合計	0.00㎡	0部屋



施設名	桂川ウェルネスパーク
-----	------------

### 5 運営状況(施設利用者数)

区分	実績				
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
公園利用者数	80,215	85,562	89,469	86,883	91,474
うち有料施設利用者	3,716	6,177	8,156	6,368	6,253
合計	80,215	85,562	89,469	86,883	91,474
特記事項	(実績値に大幅な増減がある場合、または、補足説明が必要な場合は、その内容を記載)				

### 6 利用状況(施設稼働率)

施設稼働率	実績				
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
全体	19.1%	19.9%	21.8%	21.1%	20.5%
特記事項	(実績値に大幅な増減がある場合、または、補足説明が必要な場合は、その内容を記載)				

### 7 利用者満足度(施設全般の満足度)

利用者満足度	実績				
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
「満足」「どちらかといえば満足」の割合	95.3%	94.6%	95.0%	99.0%	96.5%
特記事項	(実績値に大幅な増減がある場合、または、補足説明が必要な場合は、その内容を記載)				

### 8 収支状況(全体)

区分	実績				
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
収入の合計①	1,017,916	17,617,251	1,017,762	1,016,556	7,971,409
支出の合計②	73,649,300	94,388,760	66,426,343	77,921,000	83,950,400
収支差額((②)-①)	72,631,384	76,771,509	65,408,581	76,904,444	75,978,991
年間利用人員③(人)	80,215	85,562	89,469	86,883	91,474
利用者一人当たりの県費投入額((②)-①)÷③ ※2)	905	897	731	885	831
特記事項	(実績値に大幅な増減がある場合、または、補足説明が必要な場合は、その内容を記載)				

施設名	桂川ウェルネスパーク
-----	------------

9 収支状況(指定管理者)

区分		実績				
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
収入	施設利用料	230,220	239,000	290,760	239,000	291,900
	指定管理委託料	62,114,000	60,723,000	60,529,543	60,479,000	60,428,000
	その他	644,846	630,000	653,500	756,398	702,529
	収入合計(A)	62,989,066	61,592,000	61,473,803	61,474,398	61,422,429
支出	人件費	25,433,000	22,630,000	23,642,756	24,572,256	23,539,068
	県への納付金	0	0	0	0	0
	管理運営費	36,908,588	38,933,000	37,755,343	36,997,867	37,834,556
	うち外部委託費(B)	24,105,095	24,655,104	24,337,488	25,096,828	24,757,895
	支出合計(C)	62,341,588	61,563,000	61,398,099	61,570,123	61,373,624
収支差額(A-C)		647,478	29,000	75,704	△95,725	48,805
外部委託比率(B÷C)		38.7%	40.0%	39.6%	40.8%	40.3%
特記事項		(実績値に大幅な増減がある場合、または、補足説明が必要な場合は、その内容を記載)				

## < 關係資料 >

### 1 管理運營經費

#### (1) 收入

項 目	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
行政財産使用料	1,017,916	1,201,251	1,017,762	1,016,556	1,005,409
補助金、交付金	0	16,416,000	0	0	6,966,000
雑入					
合計	1,017,916	17,617,251	1,017,762	1,016,556	7,971,409

#### (2) 支出

項 目	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
報酬					
給料					
職員手当等					
共済費					
賃金					
報償費					
旅費					
需用費					
役務費					
委託料	73,649,300	68,703,120	66,426,343	60,479,000	60,428,000
使賃料					
工事請負費		25,685,640		17,442,000	23,522,400
備品購入費					
補助金等					
扶助費					
公課費					
合計	73,649,300	94,388,760	66,426,343	77,921,000	83,950,400

## 2 利用状況

### (1) 利用状況(施設稼働率)

算出方法	(平成29年度分) 利用コマ数/営業コマ数(営業日数(361日)×3コマ(午前・午後・夜間))					
部屋名称	総コマ数	利用コマ数	午前	午後	夜間	合計
料理教室兼作業室	1083コマ	189コマ	30.5%	17.7%	4.2%	17.5%
里山交流館会議室	1083コマ	254コマ	40.2%	14.7%	15.5%	23.5%
全体	2,166コマ	443コマ				20.5%

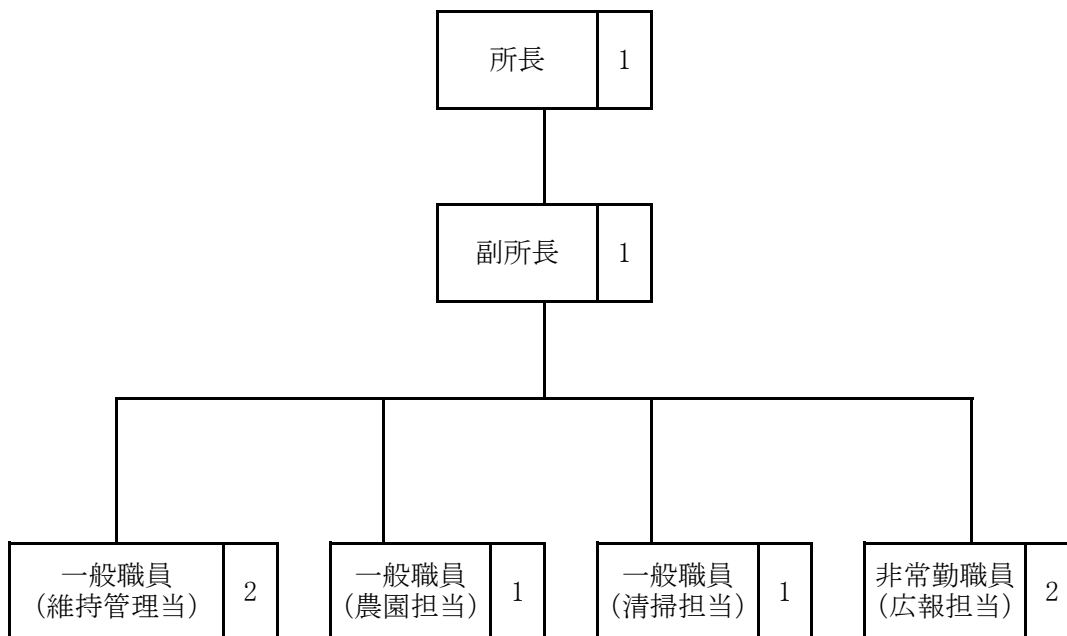
### (2) 利用者満足度

実施時期・実施方法	実施時期:平成29年4月～平成30年3月 実施方法:公園利用者へのアンケート 回答数:145人					
項目	満足	どちらかといえ ば満足	どちらかといえ ば不満	不満		
①園路や広場等の施設	84.3%	12.9%	1.5%	1.3%		
②公園の情報や案内	79.5%	16.5%	2.7%	1.3%		
③園内の安全度	79.5%	17.7%	1.5%	1.3%		
④公園スタッフの対応	68.9%	26.9%	2.0%	2.2%		
⑤施設全般の満足度	77.2%	19.3%	2.1%	1.5%		
⑥各項目の平均	77.9%	18.7%	2.0%	1.5%		
結果分析	全体的に高い満足度を得ているが、利用者からの意見を参考にニーズに対応したイベントを開催する等の検討をし一層高い満足度を得られるように努める。					

### 3 組織図等(指定管理者)

※組織図、職別、正規・非常勤別・合計人数が分かるように記載

平成29年4月1日現在



所長	1 人
副所長	1 人
一般職員	4 人
非常勤職員	2 人
合計	8 人

# 都市公園内における許可一覧

平成29年度末現在

桂川ウェルネスパーク

種別	申請者	件名	終了日
公園施設	一般財団法人山梨県母子寡婦福祉連合会	飲料用自動販売機	H33.3.31
占用	東京電力パワーグリッド(株)山梨支店大月支社	電柱・支線	H31.3.31
占用	東京電力パワーグリッド(株)山梨支店大月支社	電柱・電線・支線 電気管路	H31.3.31
占用	東京電力パワーグリッド(株)山梨支店大月支社	電気地中管路 電柱・支線・地中管路	H31.3.31
占用	東京電力パワーグリッド(株)山梨支店大月支社	電気地中管路	H31.3.31
占用	東日本旅客鉄道株式会社東京支社東京給電技術センター	電線	H31.3.31
公園施設	(株)アメニス山梨	レンタルスペース	H31.3.31
占用	東部地域広域水道企業団	送水ポンプ場	H31.3.31
占用	東部地域広域水道企業団	送水管	H31.3.31
占用	東部地域広域水道企業団	上水道配水池	H31.3.31
占用	東部地域広域水道企業団	送水管・配水管	H31.3.31
公園施設	防災危機管理課	防災行政無線(260MHzデジタル無線)	H31.3.31
公園施設	(株)アメニス山梨	レストラン厨房	H30.9.30
公園施設	(株)アメニス山梨	植栽苗木	H31.3.31
公園施設	(株)アメニス山梨	レストラン配膳部天蓋	H31.3.31
公園施設	(株)アメニス山梨	ソーラー乾燥機	H31.3.31
占用	東日本電信電話株式会社山梨支店	電気地中管路	H32.3.31
占用	東日本電信電話株式会社山梨支店	支線	H32.3.31
占用	東日本電信電話株式会社山梨支店	電柱・支線	H32.3.31
公園施設	山梨県総務部 情報政策課	情報政策課 Wi-Fi設置	H33.3.31
公園施設	(株)アメニス山梨	飲料用自動販売機	H31.3.31
公園施設	(株)アメニス山梨	飲料用自動販売機	H31.3.31

10 件(都市公園法第5条公園施設設置管理許可)

12 件(都市公園法第6条都市公園占用許可)

シート名：施設設立の経緯と現状等について

事業名：桂川ウェルネスパーク

調書番号

12

○公園の設置理由

県は、昭和60年に各広域市町村圏毎に大規模公園を1箇所配置する、全県的な大規模公園配置計画（「山梨県大規模公園整備構想」）を策定し、計画的に整備することとした。大規模公園は、後に策定した自然や文化資産を守り、育てる事を目的とする「全県公園化構想」の核となる施設である。

本公園は、県東部地域における広域的なレクリエーション需要を充足することを目的に、「山梨県大規模公園整備構想」において、クアパーク（保健休養公園）として計画され、「里山の自然を生かし、健康増進に寄与し、成長する公園」をテーマに掲げ、平成6年度から事業を開始した。

その後、実質的整備に着手するにあたり、当初の事業認可より7年あまりが経過し、社会状況が大きく変化したことにより、多額の事業費を要する当初計画を見直す必要が生じたため、平成13年度に「桂川ウェルネスパーク整備計画検討委員会」を設置して本公園のあり方について答申を受け、大規模な造成や維持管理に多額の費用を要する施設を削減した計画に変更、自然条件を生かした施設整備とするとともに、地域住民はもとより、多くの県民や首都圏住民をも対象とした、レクリエーションや保健休養の拠点、また地域振興や観光振興、地域文化の発信拠点として整備が行われた。

○公園の沿革

S60.3 「山梨県大規模公園整備構想」策定

S61.3 「全県公園化構想」策定

H6.5 都市計画決定

H6.8 事業認可

H6～ 事業開始

H13～15 整備計画見直し（H14年11月「桂川ウェルネスパーク整備計画検討委員会」の答申）

H16.3 事業計画変更

事業期間 平成6年度～平成22年度、全体事業費 121億円

H19.3 西ゾーン供用開始（9.9ha）

H21.3 中央ゾーン一部供用開始（10.1ha）

H21.4 指定管理開始（H21～H25） アメニス山梨（桂川）グループ

H21.10 茜橋（人道橋、L=122m, W=2m）東ゾーンの一部（0.1ha）供用開始

H23.3 中央ゾーン一部（5.6ha）及び東ゾーン（16.4ha）供用開始（全面供用開始）

都市公園面積（合計42.1ha）

H26.4 指定管理者更新（H26～H30） アメニス山梨（桂川）グループ

H31.4 指定管理者更新予定（H31～H34）

○公園の目的

都市公園としての①～④の機能を発揮すること。

①良質な緑地環境の保全

②県民等の健康で生き生きとした生活

③自然、農業、食育への理解の推進

④大地震時等の災害時における防災活動拠点機能確保



## ○目的達成に向けて実施したこと

都市公園としての①～④の機能を発揮すること。

### ①良質な緑地環境の保全

一年を通して、大自然の中で、木々や花々とふれあうことが出来るよう、園内の植栽について外部委託により良好な維持管理に努めている。

- ・芝生：除草剤散布、芝刈り、目土掛け、施肥
- ・樹木：薬剤散布、剪定、刈り込み、枝打ち、伐採
- ・花壇：播種、球根植え付け
- ・松食い虫による枯損木の除去

### ②県民等の健康で生き生きとした生活

・遊具等の施設が、快適、安全に利用出来るよう、月 2 回点検を行うほか、外部委託により年に 2 度の定期点検を行っている。

### ③自然、農業、食育への理解の推進

- ・農場の管理
- ・自然体験や農業体験ができるイベントを実施している。
- ・小学校や児童会などに向けた、自然体験や農業体験の団体対応プログラムの実施。
- ・様々な団体のボランティア活動を受入れ、花壇への花の植え付けや清掃等を行った。

### ④大地震時等の災害時における防災活動拠点機能確保

・大規模災害発生時等に、県との連絡調整が迅速に出来るような体制を整えている。

## ○現状

公園面積 42.1ha（指定管理面積 42.1ha）

施設の内容

#### ・西ゾーン（9.9ha）

里山交流館（料理教室や工作教室に利用出来る：管理棟 866 m<sup>2</sup>、木造 2 階建）

交流広場（芝生広場でイベント開催も可能）

遊びの庭（子供達が遊べる木製遊具）

菜園（季節にあわせた作物の作付けや収穫を体験）

駐車場 等

#### ・中央ゾーン（15.7ha）

農業見本園（季節毎に収穫体験イベント開催）、里山体験棟（農林業を身近に体験できる：納屋 129 m<sup>2</sup>、木造 1 階建）、子供広場（斜面を生かしたコンビネーション遊具や水遊びが出来るコーナーで楽しく遊べる）

中央広場、平坦広場、運動広場（軽スポーツが楽しめる）

ドッグラン（里山の自然の中で愛犬と運動できる）

茜橋（人道橋、L=122m、W=2.0m）、屋外トイレ等

#### ・東ゾーン（16.5ha）ピクニック広場（バーベキューが楽しめる）

棚田（稲作の農業体験ができる）、散策路（全長 1.1 km の自然林の遊歩道）

駐車場、屋外トイレ等

## ○将来的なビジョン

当公園は首都圏に近い場所で自然体験や、農林業体験ができる特徴的な施設であることをこれまで以上に広くPRし、県内はもとより首都圏からの来園者数の増加を図っていく。

また、変化する公園利用者のニーズに対応し、情報発信の強化や更なるサービスの向上（満足度の向上）を図り、利用者増加につなげていく必要があることから、これまで以上に利用者のニーズの把握に努めていく。

さらに、ボランティアの受入については、花壇への花の植え付けや清掃など公園の美化活動の一助となるため、県内の小中学校や高校、大学や企業に対しPRを行いこれまで以上に、地元密着型の公園にしていく。今後益々顕著となる少子高齢化社会にむけ、多様化する公園利用者のニーズに対応するイベントを考えていく。

## 【参考】

### ○設置管理根拠法令

- ・都市公園等整備緊急措置法(平成15年度に社会資本整備重点計画に移行したことにより廃止)

第五条第二 地方公共団体は、都市公園等整備7箇年計画に即して、都市公園の緊急かつ計画的な整備を行うように努めなければならない。

- ・都市公園法

(都市公園の設置)

第二条の二 都市公園は、次条の規定によりその管理をすることとなる者が、当該都市公園の供用を開始するに当たり都市公園の区域その他政令で定める事項を公告することにより設置されるものとする。

- ・山梨県都市公園法条例

第10条 知事は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項の規定により、知事が指定する法人その他の団体（以下「指定管理者」という。）に別表第5の上欄に掲げる都市公園の管理を行わせるものとする。

第11条 指定管理者は、次に掲げる業務を行うものとする。

- 1 公園施設及び設備器具の維持保全に関する業務
- 2 有料公園施設の利用の承認に関する業務
- 3 別表第5の上欄に掲げる都市公園ごとに、それぞれ同表の下欄に定める業務
- 4 前3号に掲げるもののほか、知事が必要と認める業務

別表第5（抜粋）

都市公園の名称	業務の範囲
桂川ウェルネスパーク	農林業の体験の機会の提供に関する業務

## 指定業務イベント一覧表(H29年度)

開催月	名称	概要	参加人数	イベントが始まった年
4月	主催まつり「よってって市」 他7イベント	・4月23日開催。 県内の手づくり作家が集まるクラフト市	1,661	-
5月	さとやま季節の台所 「ヨモギを摘んで草餅作り」 他17イベント	・5月5日のこどもの日に開催。 自分で収穫したヨモギを使った餅つき体験	1,337	-
6月	生きもの展WEEK 他9イベント	・6月19日～24日の間開催。 里山に生息する生きものに関する展示会や、ガイドウォークなどのプログラムを開催。	1,429	-
7月	特別イベント「里山散策と石窯ピザ焼き体験」 他10イベント	・7月30日開催。 里の石窯くらぶによる、自然体験と食育イベント。 林内での薪拾いと、拾った薪を使ったピザ作り体験。	426	-
8月	・星夜見の会 ・主催まつり「ウェルネス夏祭り」 他9イベント	・8月12日開催。 ペルセウス座流星群に合わせた、天体観測イベント。 ・8月20日開催。 風・水・日陰・夏野菜をキーワードに涼しく過ごす&遊ぶ15のブースが並ぶお祭り	839	-
9月	山梨ぐんない野菜まつり 他9イベント	・9月30日開催 民間の方と実行委員会を組む、郡内地域の「種採り野菜」をテーマにしたお祭り	837	-
10月	・「水草アクアリウム作り」 他7イベント	10月9日開催。 公園で殖やした水草でアクアリウムを作る。	53	-
11月	主催まつり「さとやま収穫祭り」 他11イベント	・11月5日開催。 様々なブースによる、秋の恵みを楽しむお祭り ※姉妹公園である金川の森へのお祭り出張イベントが台風により中止。対応者数に大きく響いた。	2,142	-
12月	館内展示:さとやま暦「タコ大根」 他10イベント	・12月9日～16日開催。 旬な野菜を紹介する。珍しい足割れの大根の展示と大根についての紹介。	218	-
1月	主催まつり「HOTな冬まつり」 他5イベント	・1月14日開催。 遊んで、動いて、食べて、作って、見て体も心も温くなる恒例の主催まつり	903	-
2月	土の子あそびバレンタインスペシャル「くんくん！ 燻製づくり」 他6イベント	・2月11日開催。 燻製を研究している講師を招き、家でもできる簡単燻製の体験と、本格燻製のデモンストレーションを行う。	113	-
3月	帝京科学大学ドッグトレーナー研究部「わんちゃんとのふれあい」 他7イベント	・3月11日開催。 近隣大学との連携イベント。犬とのふれあい体験	110	-

119イベント

計 10,068 人

## 自主業務イベント一覧表(H29年度)

開催月	名称	概要	参加人数	イベントが始まった年
4月	-	-	-	-
5月	団体対応 12回	小学校や、児童会などに向けた団体対応プログラムの実施。 自然体験、農業体験を始め収穫調理体験のできる食育プログラムまで、 団体のニーズに合わせたプログラムを展開。	668	H21
6月	団体対応 2回	小学校や、児童会などに向けた団体対応プログラムの実施。 自然体験、農業体験を始め収穫調理体験のできる食育プログラムまで、 団体のニーズに合わせたプログラムを展開。	44	H21
7月	団体対応 1回	小学校や、児童会などに向けた団体対応プログラムの実施。 自然体験、農業体験を始め収穫調理体験のできる食育プログラムまで、 団体のニーズに合わせたプログラムを展開。	73	H21
8月	団体対応 1回	小学校や、児童会などに向けた団体対応プログラムの実施。 自然体験、農業体験を始め収穫調理体験のできる食育プログラムまで、 団体のニーズに合わせたプログラムを展開。	21	H21
9月	-	-	-	-
10月	団体対応 6回	小学校や、児童会などに向けた団体対応プログラムの実施。 自然体験、農業体験を始め収穫調理体験のできる食育プログラムまで、 団体のニーズに合わせたプログラムを展開。	228	H21
11月	-	-	-	-
12月	団体対応 1回	小学校や、児童会などに向けた団体対応プログラムの実施。 自然体験、農業体験を始め収穫調理体験のできる食育プログラムまで、 団体のニーズに合わせたプログラムを展開。	17	H21
1月	-	-	-	-
2月	団体対応 1回	小学校や、児童会などに向けた団体対応プログラムの実施。 自然体験、農業体験を始め収穫調理体験のできる食育プログラムまで、 団体のニーズに合わせたプログラムを展開。	18	H21
3月	-	-	-	-

24イベント

計 1,069 人

⑥ 他県における類似施設の設置状況

桂川ウェルネスパークと同規模程度の公園について、維持管理に関する全国調査を行ったところ、次のとおりであった。

○調査対象

- ・ 指定管理制度を導入している供用開始面積が30～50haの広域公園

(山梨県を含む)

	都道府県・政令市数	公園数	
調査依頼数	30	52	※供用開始面積が30～50haの広域公園を設置している自治体数(29)
回答数	25	39	※依頼した自治体からの回答数(25)
うち指定管理公園	19	34	※対象公園に指定管理者制度を導入している自治体数(19)

○調査内容

- ・ 対象公園における次の項目の平成27年度～29年度実績値

(A) 管理体制 単位:人

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平均
全国平均	30	30	31	30
ウェルネス	8	8	8	8

調査対象公園面積(ha)	
全国平均	ウェルネス
40.1	42.1

(B) 指定管理委託料 単位:千円

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平均
全国平均	111,723	111,631	113,491	112,282
ウェルネス	60,530	60,479	60,428	60,479

管理職員一人あたりの管理面積(公園面積/A)	
全国平均	1.32 ha
ウェルネス	5.26 ha

(C) (B)のうちの修繕費 単位:千円

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平均
全国平均	8,273	8,008	8,584	8,289
ウェルネス	1,725	1,867	1,765	1,786

指定管理委託料に占める修繕費の割合(C/B)	
全国平均	7.4 %
ウェルネス	3.0 %

(D) (B)のうちの植栽管理費 単位:千円

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平均
全国平均	44,480	63,761	44,769	51,003
ウェルネス	15,120	15,768	15,444	15,444

指定管理委託料に占める植栽管理費の割合(D/B)	
全国平均	45.4 %
ウェルネス	25.5 %

(E) (D)の対象面積 単位:ha

全国平均	16.71
ウェルネス	8.4

1haあたりの植栽管理費(E/D)	
全国平均	3,052 千円
ウェルネス	1,839 千円

(F) 施設更新・改修費(施設の新設等に係る費用は除く) 単位:千円

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平均
全国平均	61,902	54,711	53,081	56,565
ウェルネス	5,897	11,362	13,932	10,397

維持管理費(B+F)	
全国平均	168,846 千円
ウェルネス	70,876 千円

(G) 公園全体の年間利用者数 単位:人

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平均
全国平均	541,884	543,101	561,638	548,874
ウェルネス	89,469	86,883	91,474	89,275

1haあたりの維持管理費((B+F)/公園面積)	
全国平均	4,211 千円
ウェルネス	1,684 千円

Ⅶ-① 管理業務再委託一覧(29年度 桂川ウェルネスパーク)

工種	業務名	業務内容	再委託先	期間	金額 円
植物管理	植物管理	芝生地、除草、樹木、生垣管理	(株)東勝緑産	平成29年4月1日～平成30年3月31日	¥15,444,000
	農園管理	見本園・プランター・菜園・棚田	野草のさと・大月加工センター企業組合	平成29年4月1日～平成30年3月31日	¥3,794,495
設備管理	電気設備管理	ガスヒートエアコン、空調点検清掃	RBサービス	平成29年4月1日～平成30年3月31日	¥64,260
		自動扉点検	沢井工務店	平成29年4月1日～平成30年3月31日	¥33,963
	非常設備管理	高圧受電盤	財)関東電気保安協会	平成29年4月1日～平成30年3月31日	¥178,848
	消防施設管理	消火器、自火報、非常放送他、非常用照明	太陽防災(有)	平成29年4月1日～平成30年3月31日	¥85,622
	ガス施設管理	ガス貯蔵施設法定検査	日本ガス(株)	平成29年4月1日～平成30年3月31日	使用料内に含む
	受水槽管理	受水槽点検、清掃、浄化槽維持管理	(株)中央浄化槽センター	平成29年4月1日～平成30年3月31日	¥408,240
		グリストラップ清掃		平成29年4月1日～平成30年3月31日	
	遊具施設管理	遊具施設点検	(株)三英	平成29年4月1日～平成30年3月31日	¥388,800
		浄化槽法令点検	山梨県浄化槽協会	平成29年4月1日～平成30年3月31日	¥6,000
	機械警備	夜間機械警備・AED	セコム山梨(株)	平成29年4月1日～平成30年3月31日	¥319,258
	システム管理	ホームページ、サーバー管理、	エコルシステム	平成29年4月1日～平成30年3月31日	¥1,144,800
清掃管理	清掃管理	日常清掃、ガラス清掃、床面清掃、害虫駆除	(株)共和産業	平成29年4月1日～平成30年3月31日	¥2,889,609
計					¥24,757,895

## ⑨施設利用に関する根拠資料(桂川ウェルネスパーク)

平成19年度～平成29年度  
年度別来園者数

年度	人数
H19	44,256 人
H20	40,584 人
H21	66,557 人
H22	60,379 人
H23	65,959 人
H24	79,434 人
H25	80,215 人
H26	85,562 人
H27	89,469 人
H28	86,883 人
H29	91,475 人

指定管理導入

平成29年度月別来園者数

月	人数
4月	9,795 人
5月	15,604 人
6月	5,850 人
7月	6,115 人
8月	7,317 人
9月	6,703 人
10月	6,026 人
11月	9,072 人
12月	6,180 人
1月	6,861 人
2月	4,756 人
3月	7,196 人
合計	91,475 人

平成29年度有料施設 月別稼働率

月	利用コマ数(コマ)			コマ数	稼働率(%)	
	料理教室	会議室	利用コマ数計		料理教室	会議室
4月	13	23	36	180	14.4%	25.6%
5月	18	26	44	186	19.4%	28.0%
6月	16	16	32	180	17.8%	17.8%
7月	14	22	36	186	15.1%	23.7%
8月	14	18	32	186	15.1%	19.4%
9月	13	19	32	180	14.4%	21.1%
10月	25	28	53	186	26.9%	30.1%
11月	19	28	47	180	21.1%	31.1%
12月	18	23	41	168	21.4%	27.4%
1月	9	16	25	180	10.0%	17.8%
2月	13	18	31	168	15.5%	21.4%
3月	17	17	34	186	18.3%	18.3%
合計/平均	189	254	443	2166	17.5%	23.5%

施設全体稼働率  $\frac{443}{2166} * 100 = 20.5 \%$

※里山体験棟は有料施設ではなく、一般利用者への貸し出しはなし。

イベント等で利用

※里山体験棟の利用日数

H29年度は、年間37日利用